

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-130
補助事業名 平成25年度 公設工業試験研究所等における機械等設備拡充補助事業
補助事業者名 静岡県

1 補助事業の概要

静岡県における中小企業の技術水準の向上に資するため、県内公設工業試験研究所に装置を設置し、設備の拡充を図る。

これらの装置を用いて技術的な指導力の強化を図り、県内の中小企業の技術力向上、新たな事業展開に対する支援を行う。

2 予想される事業実施効果

「フーリエ変換赤外分光分析装置」の更新により、以前の機器には無い「イメージング測定（分子スペクトルの平面分布）」や「近赤外光測定」等の最新機能が付与され、今まで測定できなかった試料や試験内容にも対応が可能となった。

微小硬度試験システムは自動計測機能により、短時間で多数の測定が可能になったほか、手動時にあった使用者の「個人差」が生じにくいため、利便性のみならず測定結果の精度の向上も期待される。

また、製品の耐環境性試験評価に関する相談は多く寄せられており、様々な実大製品を、要求される温湿度条件（サイクル試験を含む）に暴露したうえで、製品性能、材料の接着剥離、寸法安定性等、および電子機器の動作・耐久性等の試験を安定的に実施できる環境が求められてきた。「恒温恒湿室」の更新は、長期間にわたる試験環境の維持に寄与するものと考えられる。

これらの機器の導入により、製品価値を向上させる試験・評価体制を充実・強化することで、地域の中小企業等の技術力向上、競争力強化に向けた基盤技術の強化を支援することができる。

3 本事業により導入した設備

①-1 フーリエ変換赤外分光分析装置

(http://www.iri.pref.shizuoka.jp/setsubi/s_h25_2.html)

設置場所：【静岡県工業技術研究所】

試料に赤外線を照射し、透過あるいは反射光の赤外線吸収スペクトルを測定することで、材料や添加剤、異物等の定性や定量分析を行う分析機器である。主に有機化合物の分析に使用される。



①-2 微小硬度試験システム

(http://www.iri.pref.shizuoka.jp/setsubi/h_h25_1.html)

設置場所：【静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター】

圧子にダイヤモンド正四角錐(対面角度 136°)を使用し、窪みの対角線長さを顕微鏡で観察することにより、材料の硬さを評価する機器である。1kgf以下の荷重試験を微小硬さ(マイクロビッカース)と呼ぶ。



①-3 恒温恒湿室

(http://www.iri.pref.shizuoka.jp/setsubi/s_h25_1.html)

設置場所：【静岡県工業技術研究所】

様々な温湿度条件における大型製品の性能試験や、測定機材を持ち込んで行う各種材料や電子機器の特殊環境下での性能評価試験が実施可能な装置である。小型の恒温槽では対応できない大型の部品やユニットに対して評価が可能となる。



②本事業に係る印刷物等 該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 静岡県工業技術研究所

(シズオカケンコウギョウギジュツケンキュウジョ)

住所： 〒421-1298

静岡市葵区牧ヶ谷2078番地

代表者： 所長 田中 進 (タナカ ススム)

担当部署： 企画調整部 (キカクチョウセイブ)

担当者名： 上席研究員 矢嶋 雅 (ヤジマ マサシ)

電話番号： 054-278-3028

F A X : 054-278-3066

E-mail : shizuoka@iri.pref.shizuoka.jp

U R L : <http://www.iri.pref.shizuoka.jp>